



主催者あいさつ
お祝いのことば

主 催 者 あ い さ つ

曾於市長

竹田 正博



あけましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、「曾於市はたちの集い」を挙げるにあたり、晴れやかにこの日を迎えられた皆さんに心から御祝いを申し上げます。

また、皆さんを深い愛情を持って立派に育ててこられた御両親や御家族をはじめ、学校の先生方、地域の皆様方に深く敬意を表します。

曾於市は令和7年7月に市制施行20周年を迎えました。大隅町、財部町、末吉町の3町が合併し曾於市が誕生して、皆さん方と同じ20歳になります。皆さんが生まれた20年前、曾於市は今とは少し違う姿をしていました。時代の移り変わりとともに、街の風景も人々の暮らしも変化してきましたが、変わらないのは、ふるさと曾於市を想い、人と人のつながりを大切にするこの地域の温かさです。

本日、ここにお集まりの皆さんの中には、すでに社会の一員として活躍しておられる方、勉学に励んでおられる方など様々な方がおられることと思います。若さと勇気、そして情熱をもってたくましく生きておられる皆さんのその姿は、皆さんが考えておられる以上に後輩の手本となっているだけでなく、曾於市や社会全体の活気にもつながっています。どうか自分らしさを忘れず夢や目標に向かって歩み続けてください。そしていつかこの曾於の地で学んだこと、育まれた心を活かし、『帰ってきたくなるまち』曾於市の発展のため、さらに飛躍されることを期待しています。

結びに、皆さんの未来が希望と笑顔に満ち溢れるものでありますよう心からお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。



お 祝 い の こ と ば

曾於市教育長

中村 涼一

新年あけましておめでとうございます。そして、ご成人おめでとうございます。

新しい年の幕開けとともに、本日ここに二十歳を迎えられた皆さんに対し、心からお祝い申し上げます。

また、今日のこの日まで深い愛情を持って育ててこられたご両親をはじめご家族の皆様にも重ねてお祝い申し上げます。

日本では、年齢が20歳になると、自動的に「大人」になります。もちろん法的には、18歳で成人となりますが、社会的に「大人」として扱われるのは、今でも20歳になってからです。

さて、文化人類学という学問では、人が生まれてから死ぬまでの間に経験する、誕生、成人、結婚、死亡といった人生の重要な節目に行われる儀式を通過儀礼と言います。例えば、生まれて1か月後に行うお宮参りや三歳、五歳、七歳で行う七五三詣でなど、みなさんも経験されているはずです。そして今このように、成人になる節目の儀式として「はたちの集い」に参加されてます。

ところで、人が自分の年齢を正確に知るようになったのは、歴史的にはそんなに古いことではありません。200年程前までは、今のように戸籍制度がなく、ほとんどの人が、自分の年齢を正しく知らないばかりか、あまり気にもしてなかったと言われていました。現代は、戸籍制度のおかげで自分の年齢を正確に知ることができ、学校への入学や卒業、成人の時期が年齢に応じて定められています。では、自分の正しい年齢を知らない昔の人々は、成人つまり大人なるという通過儀礼への参加時期をどうやって知ったのでしょうか。

現代でも戸籍制度を必要としないアマゾンやニューギニア島の原住民たちは、自分の年齢がわからなくても、成人の通過儀礼に参加しています。彼らは参加の条件を年齢ではなく、本人の自覚または共同体の人々が認めたときだけに限定してます。一人前の大人として精神的に自立し、自力で生きていく術を持てば大人としてみなされ、成人の儀式に参加することが許されます。二十歳になると誰でも自動的に大人になる私たち現代人とは大違いです。大人になるには、まず自覚と自立が必要なのです。誰でもなれるわけではないのです。

結びに、成人式という通過儀礼を迎えられたみなさんが、名実ともに真の「大人」になれることを心から期待します。

お 祝 い の こ と ば

曾於市議会議長

重久昌樹



輝かしい新春を迎え、また、皆様の新しい門出を祝う「はたちの集い」が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

皆様は、二十歳という人生の節目を迎えると同時に、これからの時代を担っていく責務を全うしていくための一步を踏み出されました。

すでに実社会で職業人として立派に活躍されている方、勉学に専念され、今後の社会に貢献するための礎を築かれている方など、それぞれが、将来への夢を抱き、希望に燃えておられることと思います。

しかしながら、現在、少子高齢化や人口減少等の従来からの問題に加え、急速なデジタル化とそれに伴う地域格差、気候変動による災害リスクの増大や国際情勢の不安定化によるエネルギー・物価の高騰など、誰もが予測しえない、複雑で変動的な時代を生きていかねばならず、これから先、未知への不安や多くの困難にぶつかることがあるでしょう。この激動する現代において、社会の変化に目を注がれ、柔軟な思考と変化に的確に対応できる豊かな人間性を身に付けるとともに、確かな教養と健全な精神をもって、明日の社会を築く原動力になっていただくことを切に望みます。

様々な価値観や多種多様な生き方の中、自ら学び、考え、自主的に判断するだけでなく、他人と協調し認め合うことで、これからの時代を切り拓く人間性が育まれることでしょう。そうして育まれた人間性と情熱で、更に多くを学び、曾於市を、日本を、ひいては世界を、夢と希望あふれる世にすべく、皆様が御活躍されますことを大いに御期待申し上げます。

皆様には、何ものにも代え難い尊い未来があります。また、これまで過ごされた二十年間の軌跡を支えてくださった御家族や御友人、多くの方々がいっぱいます。

どうか、本日を契機として、これからの人生に誇りと責任を持ち、皆様の世代ならではの発想力と創造力で、輝かしい未来を築き上げていかれることを御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。